

# 意見書

## 新発田市中心市街地活性化基本計画について

### A パブリックコメントの形式に関して

#### A-1) 今回のパブリックコメントに関して形式的な質問です。

パブリックコメントは広く多様な意見を市政に反映させる為のものだと思っています。

パブリックコメントの様式の中に記入者の氏名住所を書き込むようになっていますが、何の為に必要なのかお教え下さい。

このような項目は記入者を萎縮させると思います。利害関係を持つ市民（建設会社の社員など）、学校の図書館司書の方、市役所の職員などが書き込めないかと思えます。

職員の方に確認した所名前が無くてもコメントは取り入れると言って頂きました。

また、市役所の職員の方には「名前などは外に漏らさない」と言われました。外とはどの範囲を言っているのでしょうか。市役所の職員が市民としてパブリックコメントを出す事を妨げる事にならないのでしょうか。

どのような手段をとる事でプラバシーが守られるのかお教え下さい。

今後、パブリックコメントを集めて市民の意見を取り込みたいとお考えでしたら、少なくとも氏名などの記入は任意である事を明記、周知を徹底するべきかと思えます。

ご意見をお聞かせ下さい。

### B 図書館に関して

#### B-1) 図書館を駅前に移設する件についてのニーズに関して。

図書館を駅前に造ると言う事で進んでいるかと思えます。

学校にも図書館があります。電車通学の学生が学校の図書館に入り切らなくて困っていると言う事が有るのでしょうか？

その様な申し入れは高校中学の図書館側から有ったのでしょうか？

学校に対してのリサーチは行われたのでしょうか。行われたのならその内容と結果をお教え下さい。

勉強する空間を駅前に造ると言う事ですが、そこは学生のたまり場になるのではないのでしょうか。今の学生は携帯をもっていますから、その空間で一生懸命携帯でゲームなどをする様な気がします。現実の運用に関してのシミュレーションに関してお聞かせ下さい。携帯を禁止したり様々な方法は必要かと思えます。

市街から市内の予備校に通っている学生に「予備校の勉強エリアが狭い為に困っている」と言う事は時折聞きます。子どもの勉強の場を用意する事は否定しませんが、それは本来予備校などで対応を検討すべき事ではないのでしょうか。

利用者は学生の電車時間待ちに限定するのでしょうか、予備校の生徒の電車の時間待ちにも解放するのでしょうか。

#### B-2) 図書館の運用に関して。

現在公共の図書館では、一般企業に運営を任せると言う事が多いと聞きます。

新発田市でも図書館の運営を一般企業に任せようとしていると言う話を聞きました。

図書館の運営を一般企業に任せるといいますか。

ビデオレンタルなどを主な業務にしている企業に任せる事例は幾つか見られます。そう言った私企業はネットでの動画配信などで新しい分野への進出を考えています。しかしながら余り良い噂は聞きません。そう言った私企業は最初は腰を低く入って来るかもしれませんが、抜けられない状態になってから何をするか分かりません。いくら契約が有っても、未来に関しての約束にはなりません。

図書館は、私たち市民にとって学び、勉強、研究を行う大事な場所です。また、地域の文化を保存して、育む為の大事な機関でもあります。

利益性を度外視しても、子どもたちの為に守らなければならないのです。行政から独立を保ち、市民を守る為に図書館は存在して、市民も図書館を守るのです。

現在の図書館運営を行っている方（新発田市の図書館の実質的な責任者の方）のご意見をお聞かせ下さい。

#### B-3) 新しい図書館の必要性に関して。

図書館を造ると言う名目で補助金が出ると聞いておりますがそれは事実でしょうか、お教え下さい。

新しい図書館を立てたりしたら、今後、図書館に対して予算が削られる事はないでしょうか。今後10年の図書館に対しての予算、運用ポリシーをお教え下さい。新しい図書館を作るならば少なくともそう言った事は必要なことだと思います。

#### B-4) 現在の図書館の問題点。

閉架（貸し出されないでしまわれている所）の設備が弱く問題があると聞いております。今回、新しい図書館が出来る事でどの程度の本が開架（貸し出される棚）となる予定なのかお教え下さい。（新図書館の運営の具体的なビジョン）

また、閉架に関してどのような処置を行うのかお教え下さい。

#### B-5) 図書館の現場で働いている人たちの意見。

現在、各学校や図書館で働いている人たちの意見が聞きたいと思います。

そう言った方々はどのような意見を持っていますか。

図書館は私たち市民の「知」を守る大事な機関です。多くの先輩達が守って来た大切な財産であり、今も頑張ってお守りしている人たちがいます。少ない予算の中で頑張っている彼らを僕は尊敬します。図書館を守っている人たちからの意見は十分に反映されて作られた計画でしょうか。

計画策定におけるプロセス（何回くらい図書館関係の方々の意見を問うたのか）知りたいと思います。

僕は豊栄の図書館が大好きです。あのように落ち着いた環境で、市民が集ることができる十分な広さの施設に成長して行くならば素晴らしいなと思っています。

## C 商店街の活性化に関して

#### C-1) 現在、シャッター通りと言われている商店街の活性化に関して

僕の小さい頃は、大通りには映画館が有り、家族でちょっと食事に出る様なお店も有り大変にぎやかでした。

2つの大きな会社、運送会社があり、市民は多くがその社員でした。歩いて駅に行き帰る、自転車や徒歩で通える範囲で生活できました。

彼らは大通りで買い物をしてちょっと贅沢な買い物をした物です。僕の父親の時代です。

今では車社会になり、市民の仕事の場は新発田から離れ、郊外には大手のショッピングモールが来て皆そこで買い物は済ませます。ネットで買い物すれば翌日には届きます。その結果が現在のシャッター通りです。

何件か頑張っているお店も有ります。そんなお店に共通する事は「お客様とのコミュニケーションとコンサルテーション」「ネットやショッピングモールでは買えないものを売る」と言う事に徹しているのです。

ネットや大手のスーパーなどで買える物をいくら扱った所で値段で勝てる訳が有りません。

駐車場が無いから、便利が悪いからお客さんが来ないのではない事は舟入町に作られたショッピングモールの事を分析すればすぐに分ります。専門店街と言う事でコマ割をして入ったお店（市街地で営業していた小規模商店）はほとんどなくなっています。現在は、家電の量販店と大手スーパー、DIYの新発田店です。

いくら道路を整備しても決してお客様は来ません。

- 小さな文具店が有ります。そこでは結納の道具を用意してもらえます。僕はそのお店で結納を用意しました。この地域のしきたりを教えてもらい、綺麗な字で表書きを書いてもらいました。
- 小さな自然食品のお店が有ります。医者に見放されたお爺さんのご家族はそのお店の店主さんに食事の指導を受けて泣き出したそうです。そんな心の繋がりを生めるのです。
- 小さなレストランがあります。そこでは地産地消に根ざした安全で心の満たされる食事を用意してもらえます。
- 小さな時計屋さんが有ります。そこでは壊れた時計をすぐに直してもらえます。
- 小さな本屋さんが有ります。その人に向けた本を用意してもらえます。
- 小さな菓屋さんが有ります。そこでは、今の時期この辺だったらこう言う農産が良いよとアドバイスしてもらえます。

彼らのお店は小さいけれどこの地で生きる人たちと共に生きようとしています。

そう言う志がお客さんを集めるのです。  
商店の問題は個別に違い、それぞれに異なった答えが必要です。

駅前に人を集めた所で魅力の無いお店には誰も行きません。  
駅前に人が集ると言っても今でも通勤している人たちです。  
猿橋まで歩いて行くとお考えでしょうか？

この施設で、どの程度の人が増加するかお考えかお教え下さい。

どのようなポリシーで商店街の復興をお考えか上記の内容を勘案の上、お答え頂きたいと思います。

色々なやるべき事は有ると感じています。

## D 用地買収、業者指名に関して

### D-1) 用地の件

幾人かの方とお話した時に決まって出てくるのは土地の所有者が大手の建築会社であると言う事です。駅前の開発を考えて用地を買収したが上手く活用出来なくて新発田市に買い上げさせようとしていると言う噂を耳にします。

まさか市長がそのような事を行うとは思っていませんが、李下に冠を直さずという言葉もあります。その様な事はない事を「口さがない、誹謗中傷が好きな市民」「次の市長選挙で現市長に対抗しようとしている勢力」に納得させた方が良くないかと思えます。

企業が取得した時点での金額は公開されている BS から知る事は可能かと思えます。またその金額に金利分を乗せた金額が適正な市の購入価格となると思えます。

そういった情報に関しての公開すれば、市長のお名前に傷が付く事も無いかと思えます。

#### D-2) 業者指名の件

同様に、業者指名に関してもおかしなうわさを聞きます。

口さがなき品粗な市民から聞いた事なので、私は信じませんが市長の高潔さを表す為にはやはり基本的なポリシーをお教え願いたいと思います。

何らかの形の JV になるのかと思いますが、ここは思い切って、地元で頑張っている中小の建設会社に（下請ではなく）利益が出るようにお考え頂ければ良いかと思えます。

#### D-3) 市の土地をどうして使わないのか

市には適した土地があるかと思えます。どうして使わないのか合理的な理由をお教え下さい。

### E 豊町側の復興に関して

#### E-1) 駅裏（豊町側）にコミュニティセンターが作られると言う件

誰のどういうニーズに応えた物か分かりません。生涯学習センターに似た物を作ろうと言う事と聞いております。

高架駅にする事で駅裏を活性化しようと言う前市長の企画に市長が反対したことはよく存じております。しかしながら状況は変わります。

君子豹変すると言う諺もございます。

君子である市長がならば、良いことと状況を判断したならば取り入れることもできるかと思えます。

### F マンションが作られる事に関して

#### F-1) 複合施設の隣にマンションが建てられると聞いています。

住宅のニーズはありますか？

西新発田エリアの開発や、新発田各所では住宅が造られています。

そういった民活力を削ぐ事にはなりませんか。

高いビルは景観を壊します。駅前に高いビルがあるのは見た目は良いかと思えますが、城下町新発田を貶める事にはならないでしょうか。

私企業でやる事ですので口出しは難しいかと思えます。しかしながらマンション建設は総合開発計画の一つに入っているのです。

それであるならばきちんとした住宅に関するニーズ（現在の新発田の空き家率、新しい居住空間の家賃での入居予測率）を調査して頂いてご報告頂きたいと思えます。

### G 議会の対応に関して

#### G-1) 反対している議員がいない

市会議員の皆さんがほとんど賛成していると言う事を聞きます。

これだけ大きなプロジェクトに関して議員がほとんど一致しているのは困った現象かと思えます。

議員の皆様は、それぞれの地域で必要とされる公共事業をお持ちです。

橋を架けたいとか、道路の整備をしたいと言うニーズは有ります。当然、そういったニーズを優先的に採用してもらえたら賛成する事も考えられます。

全し会議議員の考え方（賛成反対、コメント）を公表して下さい。

今後の新発田各地の整備事業の計画などに関しての情報を公開する事でこういった事は故なき事と分るかと思えます。

各市議会議員の選挙区別の過去3年間の実績と今後3年程度の予算付けを公表頂ければよろしいかと思えます。

## H 補助金に関して

### G-1) 補助金は未来に対する借金である

補助金は未来に対しての借金です。

たとえ、それが国からの物であっても、結局は私たち市民の生活を圧迫します。

今、大量の借金をして日本中にバラまかれようとしています。

新発田から、そんな先を考えない国のやり方にはNOと言えたら良いなと思っています。

「補助金は借金である」と言う私の考え方を市長はどうお考えかお教え下さい。

そして様々な『箱もの』は運用費がかかります。

上手く運用益を埋めるならばいいのですがそれは難しい様な気がします。

今後の運用計画を明確に示す事でその様な事はなくなるかと思えます。

また、対費用効果が明確ではありません。数倍の効果があると市長はおっしゃっている様ですが、具体的な根拠をお教え下さい。

## I 私のこと

昨年度「原発市民投票」の運動に接して色々な事を学びました。直接請求という物がどれだけ大事かという事も体験出来たと思っています。

僕は小さなソフト会社を新発田で経営しています。ここで生きて行こうと決心しています。

市民が自分の事として行政の計画をしっかりと見つめる事は重要だと思っています。

官僚（ごく一部です。多くの職員はまじめで真摯な人たちだと思っています）は選挙では選ばれません。そして本当の権力と言うのは既得権益者に生じます。今、急務である事は、国家のレベルから地方のレベルまでキチンと政治家がコントロールする事です。

首長や議員は選挙やリコールで変わりますが、本当に大事な事は平等な社会を作る事です。

新発田だけでなく世界中で不平等に対して不満を持っている人は多くいます。

そしてそれは政治的な無関心につながって行きます。

しかしながら、諦めるのはまだ早いと思っています。

子どもたちの為に声を上げる事は重要だと信じています。

〒957-0053

新潟県新発田市中央町5-3-1 2

齋藤真也

0254-26-8594

080-2049-3853

saito@po.inet-shibata.or.jp

<http://d.hatena.ne.jp/masaya50/>  
<http://www.hcpt.jp>

この文書を見た方へ

15日後くらいにこのパブリックコメントに関する回答が来ると思います。  
テストの採点を待つ子どものように、どんな回答が来るかドキドキしています。

僕は図書館が大好きです。  
守りたいと思っています。

これから新発田市の全学校の司書の方にご意見を伺うつもりです。

また、県民投票の時に出会った市民の立場で考えている人たちと連絡を取るつもりです。

そして何かを見つけたいと思っています。  
この文書を読んで共感頂けたらばご連絡下さい。

一人一人の立場は違うかもしれませんが、同じように新発田を愛していると信じています。

共に共感しあうことが有ったら語り合い、僕らの新発田を考えましょう。

100年後の新発田で生きる孫、曾孫達に恥ずかしくない町を作りたいと願っています。

共に考えましょう。  
この施策が実施されても、諦めることはありません。

僕らの声を集めて行きましょう。

2013/7/19 パブリックコメントの締め切り日に。  
齋藤真也